令和９年度
学校推薦型選抜
学生募集要項

（大学入学共通テストを課す）

医学部医学科（地域枠学校推薦型選抜）

医学部医学科（学校推薦型選抜（中部圏活躍型・名古屋市高大接続型））

医学部保健医療学科看護学専攻（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

医学部保健医療学科看護学専攻（学校推薦型選抜Ｂ）

医学部保健医療学科ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学専攻（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

薬学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

経済学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

人文社会学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

人文社会学部（学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型））

芸術工学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

理学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ学部（学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む））

名古屋市立大学

目　　次

教育に関する目標とアドミッション・ポリシー（入学者受入方針） …… 2
医学部保健医療学科看護学専攻における名古屋校・蒲郡校について …… 14
人文社会学部からのお知らせ …… 14
1　募集人員 …… 15
2　推薦人員 …… 17
3　出願資格 …… 19
4　障害等を有する入学志願者との事前相談 …… 31
5　出願手続 …… 32
6　入学者選抜方法等 …… 36
7　合格発表 …… 45
8　入学手続 …… 45
9　入学初年度納付金額 …… 45
10　入学後に必要となる主な経費について …… 47
11　合格者が入学を辞退した場合の取扱い …… 47
12　薬学部学校推薦型選抜Ｂ入学手続者へのレポート課題について …… 47
13　その他の留意事項 …… 47
14　個人情報の取扱い …… 48
15　簡易成績開示 …… 48
16　医学部・薬学部・理学部試験場及び学生課案内 …… 50

緊急時における大学からのお知らせについて

本募集要項の内容を変更する必要が生じた場合や、災害の発生時などの緊急時の連絡は、本学ウェブサイトにより周知しますので、受験前は特に注意してください。

○本学ウェブサイト
https://www.nagoya-cu.ac.jp/

教育に関する目標とアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

名古屋市立大学

《教育に関する目標》

教育は、学部・大学院を問わず、大学が社会や学生・大学院生に対して果たす最優先の責務であり、その強化に取り組む。そして、あらゆる機会を通じて幅広い視野と教養、「共生」の精神、豊かな創造性を身につけた人材を育成する。また、高度な知識と技術を身につけ、目的意識と主体性を持って、地域社会及び国際社会に貢献することができる人材を育成する。

《アドミッション・ポリシー》

名古屋市立大学では、各学部がその理念と目的に応じて、入学者選抜試験における教科・科目を設定しており、明確な目的意識と勉学への強い意欲を持ち、大学の教育に関する目的を理解し、次のような資質を有する多様な学生を求めます。

●十分な基礎学力とそれに裏打ちされた知識・技能
●自ら課題を発見・解決し、それを伝える思考力・判断力・表現力
●主体性を持ち、幅広い視野で多様な人々と協働して学ぶ態度
●豊かな人間性と、地域や社会で活躍できる適性

医学部医学科

《理念と目的》

●人間味にあふれ、深い医学知識と技術を備えた医師を育成すること。
●国際的な視点から未来に貢献する医学研究を行い、その成果を社会に還元すること。
●名古屋都市圏の中核医育機関として、地域住民の健康と福祉増進に貢献できる医師を育成すること。

《アドミッション・ポリシー》

【地域枠学校推薦型選抜】

求める学生像

医学・医療への使命感と倫理観、社会や文化に関する幅広い知識と向学心をもち、人間性豊かな温かさとリーダーシップを発揮し、地域社会に貢献する意欲をもった学生を求めます。

●医学・医療への強い使命感と高い倫理観をもった人
●自然科学とともに社会や文化に関する幅広い基礎学力と向学心を備えている人
●温かで協調性をもち、「学び続ける医療人」としてリーダーシップを発揮できる人
●愛知県の地域医療に貢献する強い意志をもち、着実な活躍ができる人

選抜方法
　大学入学共通テストの成績、推薦書、調査書、志願理由書及び面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行う。

参考：キャリア形成プログラム（引用：愛知県 HP）
　　https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/kyariakeisei.html

【学校推薦型選抜（中部圏活躍型）】
求める学生像
　医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心をもち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者中心の医療ができ、国際的視野をもち、指導的立場で本学を中心に中部圏の医学・医療の発展に貢献する意欲のある学生を求めます。
●医学・医療への強い使命感と高い倫理観をもった人
●創造性豊かな探究心と幅広い知識への向学心を備えている人
●温かで信頼され、協調性をもってリーダーシップを発揮できる人
●国際的な視野をもち、医学・医療の発展に気概ある人
●指導的立場で本学を中心に中部圏の医学・医療に貢献する意欲のある人

選抜方法
　大学入学共通テストの成績、推薦書、調査書、志願理由書及び総合面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行う。

【学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型）】
求める学生像
　名古屋市立高校出身者で、医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心をもち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者中心の医療ができ、国際的視野をもち、指導的立場で本学を中心に名古屋大都市圏の医学・医療の発展に貢献する意欲のある学生を求めます。
●医学・医療への強い使命感と高い倫理観をもった人
●創造性豊かな探究心と幅広い知識への向学心を備えている人
●温かで信頼され、協調性をもってリーダーシップを発揮できる人
●国際的な視野をもち、医学・医療の発展に気概ある人
●指導的立場で本学を中心に名古屋大都市圏の医学・医療に貢献する意欲のある人

選抜方法
　大学入学共通テストの成績、推薦書、調査書、志願理由書及び総合面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行う。

【地域枠学校推薦型選抜、学校推薦型選抜（中部圏活躍型・名古屋市高大接続型）共通】
修得しておくべき知識等の内容・水準
●基礎医学を学習する上での基盤となる理科、数学、語学の基礎学力
●文章の読解、考えの口頭および文章での表現、円滑なコミュニケーションのための十分な国語力と英語力
●人間理解の基盤となる社会、経済、文化、芸術、思想など多様な領域に対する向学心と素養
●自ら学習課題を見出し解決できる意欲と行動力

医学部保健医療学科看護学専攻

《理念と目的》

教育理念

人間の尊厳を理解し、看護を通じて保健・医療・福祉に貢献できる人材を育成する。

教育目標

●幅広い教養を育み豊かな人間性を養う。
●科学的根拠に基づいて判断できる力と社会の変化に対応できる実践力を養う。
●保健医療サービスを受ける人々や提供する側の諸職者との協力的関係を調整する力を養う。
●地域的問題から国際的問題まで幅広い視野を持って人々の健康を考える力を養う。

《アドミッション・ポリシー》

看護学は、人々の健康を生活の側面より支えることを学ぶ学問です。看護学専攻では、次のような人を求め、入学を歓迎します。

求める学生像

●看護学に興味があり、将来、看護に関する仕事を通して社会に貢献したいと考える人
●地域における保健・医療・福祉の課題解決に対して意欲的に学ぶ姿勢をもっている人
●人に対する温かい態度と物事を客観的に捉え判断することのできる冷静さを併せ持っている人
●人とのかかわりをいとわず、様々な背景をもつ多様な価値観や信念、文化を尊重し、他者への思いやりをもって協働しようとする人
●理系および文系科目を幅広く履修し、多様な側面を持つ看護学を修得するための十分な基礎学力を身につけている人

修得しておくべき知識等の内容・水準

●理系および文系科目の幅広い知識と、看護学を修得するための十分な基礎学力

看護学は、医学や薬学をはじめとする自然科学系の学問や、人との関係や家族や社会との関わり、様々な制度など、人文科学や社会科学に関する内容を専門基礎としての位置づけで学習します。そのため、入学には、高等学校卒業までに修得すべき基礎学力を偏りなく、幅広く身につけておくことが必要です。

●他者と良好な関係を築くためのコミュニケーション能力

看護の対象は様々な年代や健康状態にあり、自分とは異なる多様な背景を持つ人です。他者と良好な関係を築くためには、相手の考えや気持ちを理解することに加え、自分の考えを言語化しそれを適切に伝えられることが必要です。

そのため、国語および英語などによる基本的なコミュニケーション能力を身につけておくことが求められます。

選抜方法

大学入学共通テストに志願理由書および学校長からの推薦等の出願書類等を加えて、看護学や保健・医療・福祉の知識を習得するに足る基礎学力とそれを活用した思考力、判断力等を確認します。

医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻

《理念と目的》

リハビリテーションは、病気や怪我により身体および認知機能が低下した方に対し、「その人らしく生きる権利の回復」および「自分らしく生きることの獲得」を支援します。リハビリテーション学専攻は理学療法学コースと作業療法学コースから構成され、次のような学生を求め、入学を歓迎します。

求める学生像

●地域の健康と医療の発展に貢献するという強い使命感と倫理観を持った人
●リハビリテーションを科学的に探究する高い学修意欲を有している人
●医療に携わる様々な職種と協働し、患者中心の医療を提供するためのリーダーシップを発揮する意欲のある人
●幅広い知識と教養を身につけている人

修得しておくべき知識等の内容・水準

●医学から自然科学、言語、法律等幅広い分野を学修するための文理の別のない基礎学力が必要です。
●医療の現場において患者および家族の気持ちを理解し、円滑な人間関係を築くためのコミュニケーション能力が求められます。
●課題を設定し、それを自ら解決するための積極的な行動力が求められます。

《理学療法学コース　アドミッション・ポリシー》

求める学生像

●理学療法に興味があり、地域社会や国際社会に貢献する意欲のある人
●人の尊厳を尊重し、人や社会、文化の多様性を認め、他者と良好な関係を築くことができる人
●知的探究心と柔軟な思考力をもち、問題解決に向けて継続的に取り組むことができる人
●主体的に他者と連携し、リーダーシップを発揮する意欲のある人

修得しておくべき知識等の内容・水準

●論理的思考力と客観的判断力を備え、専門知識・技術・態度を学修していくため、文理の別のない幅広い基礎学力が必要です。
●自己研鑽を継続していくため、粘り強く物事に取り組むことができる力が求められます。
●医療専門職として多職種で患者および家族を支援していくため、他者との連携が必要な課題に誠実に取り組む協調性と行動力が求められます。
●患者および家族と信頼関係を築くため、他者を理解する意欲と倫理観を備えたコミュニケーション能力が求められます。

選抜方法

大学入学共通テストに志願理由書及び学校長からの推薦等の出願書類等を加えて、医学や保健・医療・福祉の知識を修得するに足る基礎学力とそれを活用した思考力、判断力等を確認します。また面接では、医療に貢献しようとする志および本コースのアドミッション・ポリシーに関わる資質を確認します。

《作業療法学コース　アドミッション・ポリシー》

求める学生像

●作業療法に興味があり、地域社会や国際社会に貢献する意欲のある人
●人の尊厳を尊重し、人や社会、文化の多様性を認め、他者と良好な関係を築くことができる人
●知的探究心と柔軟な思考力をもち、問題解決に向けて継続的に取り組むことができる人
●主体的に他者と連携し、リーダーシップを発揮する意欲のある人

修得しておくべき知識等の内容・水準

●論理的思考力と客観的判断力を備え、専門知識・技術・態度を学修していくため、文理の別のない幅広い基礎学力が必要です。
●自己研鑽を継続していくため、粘り強く物事に取り組むことができる力が求められます。
●医療専門職として多職種で患者および家族を支援していくため、他者との連携が必要な課題に誠実に取り組む協調性と行動力が求められます。
●患者および家族と信頼関係を築くため、他者を理解する意欲と倫理観を備えたコミュニケーション能力が求められます。

選抜方法

大学入学共通テストに志願理由書及び学校長からの推薦等の出願書類等を加えて、医学や保健・医療・福祉の知識を修得するに足る基礎学力とそれを活用した思考力、判断力等を確認します。また面接では、医療に貢献しようとする志および本コースのアドミッション・ポリシーに関わる資質を確認します。

薬学部

《理念と目的》

薬学は、様々な基礎科学を薬に関して総合し、医療への応用を目指す学問です。医療に不可欠な学問である薬学を志す人は、薬を通じて人類の健康と福祉の発展に貢献することが求められています。これを踏まえ、薬学部では生命薬科学科と薬学科を設置し、薬の創製・生産・臨床応用・適正管理・適正使用のための基礎知識と創造力・研究能力を有し、世界に羽ばたける多彩な薬のスペシャリストを社会に送り出すことを目指しています。

《アドミッション・ポリシー》

求める学生像

●薬学への強い意欲と探究心を持った人
科学としての薬学に強い学習意欲と探究心を有している人を求めます。
●医療・薬学への使命感と倫理観を持った人
薬のスペシャリストとして医療現場での薬剤師活動、医薬品の研究開発、行政などを通じて、人類の健康と福祉の発展に貢献するという使命感と倫理観を持てる人を求めます。
●科学を中心とする幅広い学力を有する人
薬学は自然科学の応用分野で、理科系の学力を重視します。しかし、薬剤師や薬学分野の研究者・技術者には、社会科学や人文社会学をも含む幅広い学問知識と教養が必要です。そのため、文科系科目に関しても基礎的な知識を有する人を求めます。

●国際的な視野とコミュニケーション能力を持てる人
医薬品研究開発や医療人としての活動において、国際的なレベルでの連携が不可欠な時代となっています。将来、国際的な視野で考え、コミュニケーションを円滑に取り、行動できる能力の獲得を目指し、そのための努力を継続できる人を求めます。
●生命科学としての薬学への向学心を有する人（生命薬科学科）
将来、基礎薬学研究や医薬品開発等を通じて、科学者として人類の健康と福祉の発展に貢献しようという情熱を有する人を求めます。
●医療人としての自覚を持てる人（薬学科）
将来、薬剤師として患者さんを思いやり、医療に携わる様々な職種の人々と協調して、患者さんのための医療に貢献しようという意欲のある人を求めます。
●大学院への進学意欲を持つ人
卒業後は大学院に進学して創薬・生命科学、臨床薬学の進歩に貢献しようとする強い意欲を持った人を求めます。

修得しておくべき知識等の内容・水準
薬学部では、両学科とも広範で多様な学問分野を総合的に学習する。また、どのような分野で活躍するにしても、語学力（国語，英語）が必要とされる。したがって、薬学部での学修を実り多いものとするために、入学までに、化学、物理学、生物学、数学、語学の基礎学力をつけておくことが必要である。さらに、部活やボランティアなど、様々な活動に積極的に取り組むことで、表現力やコミュニケーション能力のほか、幅広い視野と高い倫理観、そして豊かな人間性を育むことが望ましい。

選抜方法
志望する学科で必要な幅広い知識、思考力、学習意欲、探究心、倫理観を有する学生を、以下の方法により選抜する。
【学校推薦型選抜 B】
高等学校卒業レベルの基礎学力を持ち、薬学を学ぶ上で重要な科目への高い理解力と応用力を有し、意欲的で協調性に富み行動力に溢れる学生を選抜する。
大学入学共通テストでは、６教科８科目の試験を課し、基礎学力を評価する。
調査書、志願理由書および面接試験では、理解力や判断力とともに、人間性、倫理観、協調性、向学心を評価する。

経済学部

《理念と目的》
経済学部の基本的な目的は、広い教養を持ち、経済学と経営学の諸理論に精通し、各自が直面するであろう経済、経営上の諸問題に柔軟かつ的確に対応できるような人材を社会に送りだすことです。

《アドミッション・ポリシー》
求める学生像
本学部の教育理念と目的にしたがって、次のような意欲と能力に満ちた学生が入学することを期待し歓迎します。
●経済・経営分野に強い関心を持っている人
●社会課題の克服に向け挑戦する意思を持っている人

●国際的分野について十分な理解力を持っている人
●豊かな教養の形成を目指す人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●国内外の状況を知ったり、専門の文献を読んだりするための語学力
●論理的な分析をするための基礎となる数学の知識
●人間の行動を理解するための幅広い知識

入学者選抜の方針
　経済・経営分野の土台となる基礎学力を確認するために大学入学共通テストを課しています。また、学修における態度や思考力、判断力、表現力を把握するために、調査書などを用いて総合的に把握します。これらを通じて、本学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学習成果を確認します。

人文社会学部

《理念と目的》
●人類の豊かな未来を求めて人文科学・社会科学の諸分野について学び、今日の人間、社会、文化に関わる課題について研究して、それを社会に役立てる人材
●現代の地域社会や国際社会が直面する複雑な諸問題を多面的に考察し、実践的に解決していく知を身につけた人材
●少人数教育の演習・論文指導によって、発表・討論能力や構想力・文章表現力を身につけた人材

求める学生像
●人間・社会・文化に関わる諸問題に関心をもち、持続可能な社会の形成に向けて、学際的な知識と柔軟な発想力をもって積極的に取り組む人
●日常、当たり前に思っている習慣や規範、考え方を客観的に捉え直し、国内外における現代的課題に対して、根本的にかつ多角的にアプローチできる人
●学ぶ意欲があり、さまざまな人との出会いや新たな経験に主体的である人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●国語・英語・数学において十分な基礎学力を有すること
●自分の考えを筋道立てて説明できる論理的な思考力や言語表現力を持ち、他者の声に傾聴するなど十分なコミュニケーション能力を備えていること

選抜方法
　高等学校等で学習する全ての教科が人文社会学部教育の土台になるため、いずれの入試においても、調査書の評定、または、大学入学共通テスト等で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。

《心理教育学科教育学コース アドミッション・ポリシー》
求める学生像
【学校推薦型選抜 B】

●人間について、その発達や個性、保育・教育環境に関心をもち、教育学を基礎として学び、教育学領域の研究ならびに教育学を用いた支援に貢献しようという意欲のある人
●教育学にとどまらず、他分野の知識も生かして、人間の多様なあり方について総合的に捉え、現代的諸課題の緩和または解決に向けて積極的かつ主体的に取り組もうとする人
●広く社会のあり方を考えリードしていくために、生命科学や数理科学など、多様な分野の視点で活躍できる資質のある人

【名古屋市高大接続型】
●人間について、その発達や個性、保育・教育環境に関心をもち、教育学を基礎として学び、教育学領域の研究ならびに子育て/育ちの支援に貢献しようという意欲のある人
●教育学にとどまらず、他分野の知識も生かして、人間の多様なあり方について総合的に捉え、現代的諸課題の緩和または解決に向けて積極的かつ主体的に取り組もうとする人
●名古屋市をはじめとして広く社会のあり方を考えリードしていくために、生命科学や数理科学など、多様な分野の視点で活躍できる資質のある人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●文章を読み、考えを口頭や文章で表現し、円滑なコミュニケーションをするために、日本語の十分な能力、英語の基本的運用能力を身につけていること
●現代的な諸問題の背景を読み解いたり、解析したりするために求められる数学または、社会科、理科などの科目の中で特質すべき知識を有していること
●人間の行動を理解するために、教育学だけでなく、高等学校におけるさまざまな科目の知識に幅広く関心を持ち、主体的に情報を収集し、論理的に思考する能力を有していること
●さまざまな活動に主体的に取り組み、他者と協働できること

選抜方法
教育学の知識を修得するに足る基礎学力を大学入学共通テストで確認します。志願理由書等では、学修の土台となる学びに向かう力や人間性などの資質を確認します。

《心理教育学科心理学コース アドミッション・ポリシー》
求める学生像
【学校推薦型選抜 B】
●人間について、そのこころや個性、多様な環境に関心をもち、心理学を基礎として学び、心理学領域の研究ならびに心理学を用いた支援に貢献しようという意欲のある人
●心理学にとどまらず、他分野の知識も生かして、人間の多様なあり方について総合的に捉え、現代的諸課題の緩和または解決に向けて積極的かつ主体的に取り組もうとする人
●広く社会のあり方を考えリードしていくために、生命科学や数理科学など、多様な分野の視点で活躍できる資質のある人

【名古屋市高大接続型】
●人間について、そのこころや個性、多様な環境に関心をもち、心理学を基礎として学び、心理学領域の研究ならびに心理学を用いた支援に貢献しようという意欲のある人
●心理学にとどまらず、他分野の知識も生かして、人間の多様なあり方について総合的に捉え、現代的諸課題の緩和または解決に向けて積極的かつ主体的に取り組もうとする人
●名古屋市をはじめとして広く社会のあり方を考えリードしていくために、生命科学や数理科学など、多様な分野の視点で活躍できる資質のある人
●将来大学院に進学し、公認心理師と臨床心理士の取得を目指し、名古屋都市圏で心理資格職種として多様な人々と協働して心理の発展に貢献できる人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●文章を読み、考えを口頭や文章で表現し、円滑なコミュニケーションをするために、日本語の十分な能力、英語の基本的運用能力を身につけていること
●心理学や社会科学において、諸現象の数理的解析のために必要な、数学の基本的な内容と応用力を身につけていること
●現代的な諸課題の背景を読み解くために求められる社会科、理科などの基本的な知識を有していること
●人間の行動を理解するために、心理学だけでなく、高等学校におけるさまざまな科目の知識に幅広く関心を持ち、主体的に情報を収集し、論理的に思考する能力を有していること
●さまざまな活動に主体的に取り組み、他者と協働できること

選抜方法
　心理学の知識を修得するに足る基礎学力を大学入学共通テストで確認します。志願理由書等では、学修の土台となる学びに向かう力や人間性などの資質を確認します。

《現代社会学科 アドミッション・ポリシー》
求める学生像
●社会科学の諸分野を幅広く深く学び、社会調査などの基本的スキルを身につける意欲を持つ人
●持続可能な社会形成に貢献する意欲を持つ人
●大学での社会科学学修のために必要な基礎知識を十分に習得し、かつ、高い向学心を持つ人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●高校卒業程度の地理歴史，公民における能力を十分有していること
●国語・数学・英語のいずれか２分野における能力を十分有していること

選抜方法
　学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する人を対象に行います。現代社会が直面する諸問題の解決に貢献しようとする意欲及び、社会学領域・政策領域・社会福祉学領域の知識を修得するに足る基礎学力を大学入学共通テストで確認します。

《国際文化学科 アドミッション・ポリシー》
求める学生像
●自文化を相対化することで異文化の存在を認め、諸文化の対等な交流にこそ豊かな文化発展の可能性があると理解できる人
●異文化に対する無理解や摩擦に起因する国際・国内問題について知的関心を持ち、自分の考えを論理的に表現できる人
●上述の諸問題解決のために率先して行動を起こし、国際平和に必要不可欠な多文化共生社会実現のために貢献しようとする意欲のある人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●高等学校で学ぶすべての科目における十分な学力を有すること
●言語に関心を持ち、優れた外国語運用能力を有すること

選抜方法
　学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する人を対象に行います。大学入学共通テスト等で人文科学・社会科学分野の幅広い教養を身につけて国際社会に貢献しようとする意欲及び資質を確認します。

芸術工学部

《理念と目的》

●デザイン、芸術と工学分野の幅広い知識と理論を学ぶことにより、環境の持続可能性、健康福祉など、社会的要請の強いテーマに対する問題解決能力を養います。
●デザインと工学分野の専門的知識、理論、技法を学ぶことにより、形態と機能のバランスを保ったデザイン力を養います。
●デザインの実践教育の場として、少人数学習によるデザイン実習を重視しています。
●外国人教師による講義やワークショップ等での実習指導により、国際的に活躍できる人材を養成します。

《アドミッション・ポリシー》

求める学生像
　芸術工学への知的関心と探究心に加え、倫理観と幅広い基礎知識をもち、工学およびデザインの分野においてデザイナーや設計者、技術者等として、国内外の芸術工学の発展に貢献する意欲のある学生を求めます。
●芸術工学への強い関心とデザインへの興味を持つ人
●継続的な努力ができる人
●自分を律し、責任感と倫理観を備える人
●人間性豊かな感性と探究心を持つ人
●大学院への進学意欲を持ち、芸術工学分野の発展に寄与する意欲のある人
●多様な社会や異文化に興味を持つ人
●主体性をもって多様な人々と協働して学べる人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●芸術工学を修得する上での基盤となる、数学・理科の基礎学力
●文章の読解、考えの文章表現、円滑なコミュニケーションのための国語力と英語力
●芸術工学および人間理解の基盤となる社会・文化・芸術・思想など多様な領域の基礎的素養

選抜方法
　大学入学共通テストを課し、芸術工学を学ぶ上で必要な基礎学力を評価する。教科・科目に係る個別テスト等は課さない。

理学部

《理念・目的》

人材養成に関する目的

●自然科学全般と数理情報科学の基礎を身に付けた上で専門分野を学修することで、柔軟な思考ができる人材を養成する。
●理学の総合的な学修を通じて、情報収集力、論理的思考力、企画力、実行力を備え、イノベーションの創出に貢献する人材を養成する。
●グローバルな視野を持ち、地域社会の発展に貢献する人材を養成する。

《アドミッション・ポリシー》
求める学生像
●生命科学、物質科学、数理情報科学のいずれか、又は複数に関心があり、好奇心を持って自ら学ぼうとする意志のある人
●理学を学ぶための基礎学力と語学力（国語力・英語力）を修得している人
●現象を観察し、そこに様々な疑問を持ち、その解決に強い興味を持つ人
●論理的な思考能力で適切に判断し、結論を導ける人
●主体的に行動し、協調性や高い倫理観を持って諸問題に対処できる人
●自らの考えを適切に他人に伝え、互いの考えを深められるコミュニケーション力を持つ人

修得しておくべき知識等の内容・水準
●高等学校等で学ぶ理系科目及び文系科目の高い学力を有すること
●理系科目の学修に必要な数学的素養を身につけていること
●高等学校等で学ぶ語学（国語及び英語）に関する知識及び能力を有すること
●論理的な思考能力を有すること

選抜方法
大学における学修に必要な基礎学力を大学入学共通テストで確認します。面接によって、科学に関する好奇心や探究心、論理的な思考能力、これまでの活動に立脚した主体性、協調性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。

データサイエンス学部

《理念・目的》
データサイエンスは、統計学やAIなどの情報工学を横断的に活用し、社会の様々な分野に存在する多様で膨大なデータから有益かつ新たな知見を引き出すことを通じて、各分野における課題にアプローチする分野横断型の学問です。データサイエンス学部では、そのような知識と技術にもとづいて社会と地域における諸課題の解決に取り組み、社会の発展に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成することを目的としています。

《アドミッション・ポリシー》
求める人物像
●数学、統計学、情報工学に関心を持ち、データを活用して新しい知見を見出すことに意欲を持って取り組む人
●社会における様々な現象や事象に興味・関心を持ち、そこに内在する疑問や課題の解決に向けたデータの活用に関する理論や技術、実践事例を学びたいと考える人
●好奇心を持ち、主体的に学修に取り組もうとする意志のある人
●論理的に考え、得られた結果をもとに自らの考えをまとめようとする姿勢を有する人

修得しておくべき知識等の内容・水準

●高等学校等において学ぶ数学を中心とした数理分野の基礎学力を身につけていること
●統計学や情報工学を学ぶために必要となる基礎的な学力を有していること
●データサイエンスの専門科目や卒業研究の履修において、学術的資料を収集・理解するための基礎的な英語力を有していること
●論理的に思考し、課題に対して筋道を立てて考えることができること

選抜方法

大学における学修に必要な基礎学力を大学入学共通テストにより確認します。また、調査書および志望理由書等の出願書類を通じて、高等学校段階での学修状況、主体性、論理的思考力、学修に対する意欲や目的意識を総合的に評価します。

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、使用するとは限りません。

医学部保健医療学科看護学専攻における名古屋校・蒲郡校について

医学部保健医療学科看護学専攻では、令和９年度より名古屋校の入学定員を増員するとともに、蒲郡校を新設します。

名古屋校に在籍する学生は、入学後から卒業まで原則として名古屋市内のキャンパス（滝子キャンパス、桜山キャンパス、葵キャンパス等）に通学し、蒲郡校に在籍する学生については、１年次は名古屋市内のキャンパス（滝子キャンパス、桜山キャンパス、葵キャンパス等）に通学し、２年次以降は蒲郡キャンパスに通学します。

なお、名古屋校及び蒲郡校における教育は、同一の教育課程に基づき実施するものとし、教育内容及び教育水準の同等性を確保します。

合格した入学校（名古屋校または蒲郡校）は、入学後に変更することはできません。

人文社会学部からのお知らせ

人文社会学部においては、各種の資格・免許が取得できますが、複数の資格・免許の取得を目指す場合や、他学科で開講する授業科目を履修することで取得できる資格・免許については、４年間で取得できない場合があります。受験される学科・コースを選択される際には特にご注意ください。

在籍学科 / 資格・免許	心理教育学科 教育学コース	心理教育学科 心理学コース	現代社会学科	国際文化学科
幼稚園教諭一種免許状、保育士資格	○	×	×	×
中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史、公民）	△	△	○	△
中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）	△	△	△	○
社会福祉士国家試験受験資格	△	△	○	△
社会調査士資格	×	×	○	×
認定心理士資格	×	○	×	×
公認心理師試験受験資格（※）	×	○	×	×

○:在籍する学科・コースにおいて開講する授業科目を履修することで、資格・免許が取得できます。

△:他学科・コースにおいて開講する授業科目を履修することで、資格・免許が取得できます。ただし、４年間で取得できない場合があります。

×:在籍する学科・コースでは資格・免許を取得できません。

※公認心理師試験の受験資格取得には、公認心理師法施行規則に定める所要の科目を開設する大学院において、所要の単位を修得して修了する必要があります。ただし大学院の履修については、省令で定められた施設において、実習指導者の資格を有する者による指導を受けながら２年以上の実務経験で代替することもできます。

1　募集人員

学　　部	学　　科	募集人員	備　　考
医　学　部 （地域枠学校推薦型選抜）	医　学　科	7名	
医　学　部 （学校推薦型選抜 中部圏活躍型）		27名	合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、中部圏活躍型で補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、中部圏活躍型の合格基準を満たしている場合は、中部圏活躍型で合格となります。
医　学　部 （学校推薦型選抜 名古屋市高大接続型）		3名	
医　学　部 （学校推薦型選抜B） 名古屋校	保健医療学科 看護学専攻	60名	保健師養成は名古屋校・蒲郡校あわせて30名以内（各学年）の選択制です。 合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）名古屋校で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。
医　学　部 （学校推薦型選抜B 名古屋市高大接続型） 名古屋校		10名	
医　学　部 （学校推薦型選抜B） 蒲郡校		15名	保健師養成は名古屋校・蒲郡校あわせて30名以内（各学年）の選択制です。 合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）蒲郡校で補充します。
医　学　部 （学校推薦型選抜B）	保健医療学科 リハビリテーション学専攻 理学療法学コース	12名	理学療法学コースでは、卒業により理学療法士国家試験受験資格が与えられます。 合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。
医　学　部 （学校推薦型選抜B 名古屋市高大接続型）		4名	
医　学　部 （学校推薦型選抜B）	保健医療学科 リハビリテーション学専攻 作業療法学コース	12名	作業療法学コースでは、卒業により作業療法士国家試験受験資格が与えられます。 合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。
医　学　部 （学校推薦型選抜B 名古屋市高大接続型）		4名	

<table>
<tr><td>薬　学　部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">薬　学　科
（６年制）</td><td>13名</td><td rowspan="4">薬学科（６年制）では、卒業により薬剤師国家試験受験資格が与えられます。
合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（中期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。</td></tr>
<tr><td>薬　学　部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>薬　学　部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">生命薬科学科
（４年制）</td><td>６名</td></tr>
<tr><td>薬　学　部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>経 済 学 部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">経済経営学科</td><td>40名</td><td rowspan="2">名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。</td></tr>
<tr><td>経 済 学 部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>５名</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">心理教育学科
教育学コース</td><td>８名</td><td rowspan="4">合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格になった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">心理教育学科
心理学コース</td><td>12名</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>３名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">人文社会学部
（学校推薦型選抜
名古屋市高大接続型）</td><td>現代社会学科</td><td>３名</td><td rowspan="2">合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。</td></tr>
<tr><td>国際文化学科</td><td>３名</td></tr>
<tr><td>芸術工学部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">芸 術 工 学 科</td><td>12名</td><td rowspan="2">名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。</td></tr>
<tr><td>芸術工学部
（学校推薦型選抜Ｂ
名古屋市高大接続型）</td><td>３名</td></tr>
<tr><td>理　学　部
（学校推薦型選抜B）</td><td rowspan="2">理　学　科</td><td>３名</td><td rowspan="2">合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。</td></tr>
<tr><td>理　学　部
（学校推薦型選抜B
名古屋市高大接続型）</td><td>６名</td></tr>
</table>

データサイエンス学部 （学校推薦型選抜B）	データサイエンス学科	27名	合格者が募集人員に満たなかった場合は一般選抜（前期日程）で補充します。ただし、名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで補充します。また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。
データサイエンス学部 （学校推薦型選抜B 名古屋市高大接続型）		３名	

２　推薦人員

学　　部	学　　科	高等学校(※1)の推薦限度人員
医学部 （地域枠学校推薦型選抜）	医　学　科	３名※2
医学部 （学校推薦型選抜　中部圏活躍型）		３名※2
医学部 （学校推薦型選抜　名古屋市高大接続型）		２名
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ）名古屋校	保健医療学科 看護学専攻	制限はありません
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）名古屋校		
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ）蒲郡校		
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ）	保健医療学科 リハビリテーション学専攻 理学療法学コース	
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）		
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ）	保健医療学科 リハビリテーション学専攻 作業療法学コース	
医学部 （学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）		
薬学部 （学校推薦型選抜Ｂ）	薬　学　科 （６年制）	
薬学部 （学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）		
薬学部 （学校推薦型選抜Ｂ）	生命薬科学科 （４年制）	
薬学部 （学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）		

<table>
<tr><td>経済学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">経済経営学科</td><td rowspan="12">制限はありません</td></tr>
<tr><td>経済学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">心理教育学科
教育学コース</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">心理教育学科
心理学コース</td></tr>
<tr><td>人文社会学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">人文社会学部
（学校推薦型選抜　名古屋市高大接続型）</td><td>現代社会学科</td></tr>
<tr><td>国際文化学科</td></tr>
<tr><td>芸術工学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">芸術工学科</td></tr>
<tr><td>芸術工学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
<tr><td>理学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">理　学　科</td></tr>
<tr><td>理学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
<tr><td>データサイエンス学部
（学校推薦型選抜Ｂ）</td><td rowspan="2">データサイエンス学科</td></tr>
<tr><td>データサイエンス学部
（学校推薦型選抜Ｂ　名古屋市高大接続型）</td></tr>
</table>

※1　中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。
※2　男子部及び女子部などの実質的別組織である高等学校においては、各組織から３名を限度とする。

３　出願資格

《医学部医学科　地域枠学校推薦型選抜》

愛知県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を令和７年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者、又は、愛知県外の高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和７年３月以降に卒業若しくは令和９年３月に卒業見込み、かつ、出願時に愛知県内に保護者（※1）が引き続き３年以上居住している者で、次の各号のすべての要件を備え、学校長が責任をもって推薦するもの ※2

(1) 医学・医療への使命感と倫理観、社会や文化に関する幅広い知識と向学心をもち、人間性豊かな温かさとリーダーシップを発揮し、地域社会に貢献する意欲をもった者

(2) 令和９年度大学入学共通テストにおいて、以下の６教科８科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※3
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理」「化学」の２科目
外国語	「英語」　※4
情報	「情報Ⅰ」

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

(4) **愛知県が設定する修学資金を受給し、本学卒業後、一定期間愛知県の地域医療に従事することを確約する者**　※5　※6　※7

※1　保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人若しくはこれに準ずる者として名古屋市立大学長が認める者をいう。

※2　推薦は１つの高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）につき、３名を限度とする。ただし、男子部及び女子部などの実質的別組織である高等学校においては、各組織から３名を限度とする。

※3　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

※4　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※5　この学校推薦型選抜は、平成 19 年８月文部科学省等の関係省庁連絡会議でとりまとめられた緊急医師確保対策に基づくものであり、入学者全員に対し愛知県が設定する修学資金貸付制度が用意されている。また、本学校推薦型選抜による入学者は、本修学資金を受給し愛知県の地域医療に積極的に貢献することが期待される。
なお、本学卒業後、本学が推薦する卒後臨床研修プログラムによる２年間の卒後研修を含め、愛知県が指定する公的な医療機関における９年間以上の研修又は勤務をする義務を果たすことにより、本修学資金の返還が免除される。

大学1年生　　大学6年生

修学資金貸与期間 6年間	県内で 臨床研修 【2年間】	県内で 専門医（後期）研修 （3年間） 【2年間算入】	指定医療機関に勤務 【5年間】

(注)指定医療機関：愛知県内の医師の確保が困難な地域に所在する公的医療機関のうち知事が指定する医療機関。

※6　卒業後に愛知県が地域枠医師に赴任を望む診療科（推奨する診療科）は以下のとおりである。
- 内科系（内科、総合内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科）
- 外科系（外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科）
- 救急科
- 麻酔科
- 小児科
- 産婦人科
- 総合診療科

※7 愛知県地域枠医師キャリア形成プログラムを確認すること。（引用：愛知県 HP）
https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/kyariakeisei.html

《医学部医学科　学校推薦型選抜（中部圏活躍型・名古屋市高大接続型）》

中部圏活躍型

中部圏内(※1)の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和８年３月に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、次の(1-1)及び(2)から(4)の要件を備え、学校長が責任をもって推薦するもの ※2

また中部圏外の高等学校を令和８年３月に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者であっても、本学卒業後６年間は中部圏内に居住する意思があることを確認書により本学が認めた者で、次の(1-1)及び(2)から(4)のすべての要件を備え、学校長が責任をもって推薦するもの ※2

名古屋市高大接続型

名古屋市立高等学校を令和８年３月に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、次の(1-2)及び(2)から(4)のすべての要件を備え、学校長が責任をもって推薦するもの ※3

(1-1) 医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心をもち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者中心の医療ができ、国際的視野をもち、指導的な立場で本学を中心に中部圏の医学・医療の発展に貢献する意欲のある者

(1-2) 名古屋市立高校出身者で、医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心をもち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者中心の医療ができ、国際的視野をもち、指導的立場で本学を中心に名古屋大都市圏の医学・医療の発展に貢献する意欲のある者

(2) 令和９年度大学入学共通テストにおいて、以下の６教科８科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「地理総合，地理探究」「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※4
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理」「化学」の２科目
外国語	「英語」　※5
情報	「情報Ⅰ」

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者 ※6 ※7

(4) ２年間の初期臨床研修を行った後、卒業６年後までに必ず名古屋市立大学又は名古屋市立大学医学部附属病院群に所属し、医学研究および臨床の場で中心となって本学をリードしていくことを確約できる者

※1　中部圏とは「愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県、福井県、石川県、富山県、滋賀県」をいう。
※2　中部圏活躍型は１つの高等学校につき、３名を限度とする。ただし、男子部及び女子部などの実質的別組織である高等学校においては、各組織から３名を限度とする。
※3　名古屋市高大接続型は１つの高等学校につき、２名を限度とする。
※4　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※5　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。
※6　入学後は本学の研究力養成コースを履修しなければならない。
※7　研究力養成コースでは、医学・医療の急速な進歩と社会情勢の変化に対応できる若手医学研究者を養成することを目的としている。本コースの修了は必須とする。

《医学部保健医療学科（看護学専攻）学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

（名古屋校）

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和４年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科看護学専攻名古屋校への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和４年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科看護学専攻名古屋校への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 以下の医学部保健医療学科看護学専攻アドミッション・ポリシーに合致する人物として、学校長が責任をもって推薦する者

ア　看護学に興味があり、将来、看護に関する仕事を通して社会に貢献したいと考える人
イ　地域における保健・医療・福祉の課題解決に対して意欲的に学ぶ姿勢をもっている人
ウ　人に対する温かい態度と物事を客観的に捉え判断することのできる冷静さを併せ持っている人
エ　人とのかかわりをいとわず、様々な背景をもつ多様な価値観や信念、文化を尊重し、他者への思いやりをもって協働しようとする人

オ　理系および文系科目を幅広く履修し、多様な側面を持つ看護学を修得するための十分な基礎学力を身につけている人

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の６教科８科目又は７教科８科目を受験する者

<table>
<tr><th>教　科</th><th colspan="2">科　　目</th></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">「国語」</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">❶「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から選択　※1※2</td><td rowspan="3">以下のア、イのうちいずれか合計得点の高い方の組み合わせを合否判定に用いる。　※3※4
ア「❶の第１解答科目、❷から２科目」
イ「❶から２科目、❷の第１解答科目」</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>❷「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（この中から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」「地学」から選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">「数学Ⅰ，数学Ａ」</td></tr>
<tr><td colspan="2">「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">「英語」　※5</td></tr>
<tr><td>情報</td><td colspan="2">「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　❶において、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合、同一名称を含む科目の組合せで選択することはできない。
※2　❶において、「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せで選択することはできない。
※3　❷において、同一名称を含む科目の組合せを本学では認めない。よって、❷において同一名称を含む科目の組合せで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。科目選択には十分注意すること。
※4　❶と❷において１科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第１解答科目に含める。
※5　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《医学部保健医療学科（看護学専攻）学校推薦型選抜Ｂ》

（蒲郡校）

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和４年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科看護学専攻蒲郡校への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 以下の医学部保健医療学科看護学専攻アドミッション・ポリシーに合致する人物として、学校長が責任をもって推薦する者
ア　看護学に興味があり、将来、看護に関する仕事を通して社会に貢献したいと考える人
イ　地域における保健・医療・福祉の課題解決に対して意欲的に学ぶ姿勢をもっている人
ウ　人に対する温かい態度と物事を客観的に捉え判断することのできる冷静さを併せ持っている人

エ　人とのかかわりをいとわず、様々な背景をもつ多様な価値観や信念、文化を尊重し、他者への思いやりをもって協働しようとする人

オ　理系および文系科目を幅広く履修し、多様な側面を持つ看護学を修得するための十分な基礎学力を身につけている人

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の６教科８科目又は７教科８科目を受験する者

<table>
<tr><th>教　科</th><th colspan="2">科　　目</th></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">「国語」</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">❶「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から選択　※1※2</td><td rowspan="3">以下のア、イのうちいずれか合計得点の高い方の組み合わせを合否判定に用いる。　※3※4
ア「❶の第１解答科目、❷から２科目」
イ「❶から２科目、❷の第１解答科目」</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>❷「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（この中から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」「地学」から選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">「数学Ⅰ，数学Ａ」</td></tr>
<tr><td colspan="2">「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">「英語」　※5</td></tr>
<tr><td>情報</td><td colspan="2">「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　❶において、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合、同一名称を含む科目の組合せで選択することはできない。
※2　❶において、「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せで選択することはできない。
※3　❷において、同一名称を含む科目の組合せを本学では認めない。よって、❷において同一名称を含む科目の組合せで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。科目選択には十分注意すること。
※4　❶と❷において１科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第１解答科目に含める。
※5　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《医学部保健医療学科（リハビリテーション学専攻理学療法学コース）学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻理学療法学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻理学療法学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 理学療法士を目指す強い意志があり、学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テスト以下の６教科７科目を受験する者

教　科	科　　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（地学基礎を除く３つの出題範囲から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」から１科目選択　※1
外国語	「英語」　※2
情報	「情報Ⅰ」

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1 ２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2 「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

《医学部保健医療学科（リハビリテーション学専攻作業療法学コース）学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻作業療法学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻作業療法学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 作業療法士を目指す強い意志があり、学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の６教科７科目を受験する者

教　科	科　　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（地学基礎を除く３つの出題範囲から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」から１科目選択　※1
外国語	「英語」　※2
情報	「情報Ⅰ」

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1 ２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2 「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

《薬学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。）を令和７年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学薬学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和７年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学薬学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上であり、将来、生命科学と医療科学を基礎として医療を支える重要な学問分野である薬学の研究・発展及び薬剤師職能の発展に対して貢献が期待できる能力及び適性等を有する人物として、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストの６教科８科目を受験する者

教　科	科　　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択 ※1
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から２科目選択
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から１科目選択 ※2
情報	「情報Ⅰ」

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《経済学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和８年３月に卒業又は令和９年３月卒業見込みの者で、本学経済学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和８年３月に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学経済学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の２教科３科目を受験する者

教　科	科　目
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から１科目選択　※

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

《人文社会学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

（心理教育学科　教育学コース）

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。）を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部心理教育学科教育学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部心理教育学科教育学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の３教科３科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」　※1
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（この中から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」「地学」から１科目選択　※1
外国語	「英語」　※2

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1 「地理歴史，公民」の第１解答科目、「数学」、「理科」の第１解答科目のうち、最も得点が高い１つを合否判定に用いる。ただし、「地理歴史，公民」及び「理科」において１科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第１解答科目に含める。
※2 「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

（心理教育学科　心理学コース）

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。）を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部心理教育学科心理学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部心理教育学科心理学コースへの入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の６教科８科目又は７教科８科目を受験する者

<table>
<tr><th>教　科</th><th colspan="2">科　目</th></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">「国語」</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">❶「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から選択　※1※2</td><td rowspan="3">以下のア、イのうち、いずれか合計得点の高い方の組み合わせを合否判定に用いる。　※3※4
ア「❶の第１解答科目、❷から２科目」
イ「❶から２科目、❷の第１解答科目」</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>❷「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（この中から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」「地学」から選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">「数学Ⅰ，数学Ａ」</td></tr>
<tr><td colspan="2">「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">「英語」　※5</td></tr>
<tr><td>情報</td><td colspan="2">「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1 ❶において、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合、同一名称を含む科目の組合せで選択することはできない。
※2 ❶において、「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せで選択することはできない。
※3 ❷において、同一名称を含む科目の組合せを本学では認めない。よって、❷において同一名称を含む科目の組合せで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。科目選択には十分注意すること。
※4 ❶と❷において１科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第１解答科目に含める。
※5 「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《人文社会学部　学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型）》

（現代社会学科）

名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部現代社会学科への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 「調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上」及び「調査書の地理歴史，公民の評定を平均した値が 3.8 以上」の者

(3) 令和９年度大学入学共通テストで以下の３教科４科目又は４教科４科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」　※1
地理歴史	「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から２科目選択　※2
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」　※1
外国語	「英語」　※1※3

(4) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　「国語」（「国語」）、「数学」（「数学Ⅰ，数学Ａ」）、「外国語」（「英語」）の３教科３科目を受験した場合は、最も得点の高い２教科２科目の組合せを合否判定に用いる。
※2　「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせで選択することはできない。
※3　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

（国際文化学科）

名古屋市立高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部国際文化学科への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の３教科３科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」
地理歴史	「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1
公民	
外国語	「英語」　※2

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 50%、リスニング 50%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《芸術工学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和８年３月に卒業又は令和９年３月卒業見込みの者で、本学芸術工学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和８年３月に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学芸術工学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストで以下の６教科８科目又は７教科８科目を受験する者

<table>
<tr><th>教　　科</th><th colspan="2">科　　目</th></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">「国語」</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">❶「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から選択　※1※2</td><td rowspan="3">以下のア、イのうち、いずれか合計得点の高い方の組み合わせを合否判定に用いる。　※3※4
ア「❶の第１解答科目、❷から２科目」
イ「❶から２科目、❷の第１解答科目」</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>❷「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（この中から２出題範囲選択）「物理」「化学」「生物」「地学」から選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">「数学Ⅰ，数学Ａ」</td></tr>
<tr><td colspan="2">「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">「英語」　※5</td></tr>
<tr><td>情報</td><td colspan="2">「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　❶において、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合、同一名称を含む科目の組合せで選択することはできない。
※2　❶において、「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せで選択することはできない。
※3　❷において、同一名称を含む科目の組合せを本学では認めない。よって、❷において同一名称を含む科目の組合せで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。科目選択には十分注意すること。
※4　❶と❷において１科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第１解答科目に含める。
※5　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《理学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を令和８年３月に卒業又は令和９年３月卒業見込みの者で、本学理学部への入学を強く希望し、以下の各号のすべてに該当するもの

※名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和８年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学理学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 調査書の数学、理科、英語の評定を平均した値が 3.6 以上である者

(3) 将来、基礎自然科学または数理情報科学分野の研究・発展に対して貢献が期待できる能力及び適性等を有する人物として、学校長が責任をもって推薦する者

(4) 令和９年度大学入学共通テストにおいて、以下の６教科８科目を受験する者

教　科	科　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から２科目選択
外国語	「英語」　※2
情報	「情報Ⅰ」

(5) 数学Ⅲ及び数学Ｃ、またはこれらに相当する科目を履修した者（見込みの者を含む）　※3

(6) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。
※3　理数科にあっては、数学Ⅲ及び数学Ｃに相当する科目を履修した者（見込みの者を含む）

《データサイエンス学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。）を令和８年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学データサイエンス学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

※ 名古屋市高大接続型は、名古屋市立高等学校を令和８年３月以降に卒業又は令和９年３月に卒業見込みの者で、本学データサイエンス学部への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当するもの

(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.6 以上であり、将来、データサイエンスを駆使したビジネス、医療、IT 分野の研究・発展に対して貢献が期待できる能力及び適性等を有する人物として、学校長が責任をもって推薦する者

(2) 令和９年度大学入学共通テストの５教科６科目を受験する者

教　科	科　　目
国語	「国語」
地理歴史	「地理総合／歴史総合／公共」（この中から２出題範囲選択）「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」「地理総合，地理探究」「公共，倫理」「公共，政治・経済」から１科目選択　※1※2
公民	
数学	「数学Ⅰ，数学Ａ」
	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から１科目選択　※1※2
外国語	「英語」　※3
情報	「情報Ⅰ」　※2

(3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

※1　２科目を受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。
※2　「地理歴史，公民」、「理科」及び「情報」を３教科受験した場合は、最も合計点の高い２教科の組み合わせを合否判定に用いる。
※3　「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

４　障害等を有する入学志願者との事前相談

(1) 事前相談の方法

障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、令和８年 12 月 15 日(火)までに必ず本学学生課へ電話で申し出てください。

＜留意事項＞

病気、負傷、障害等がある者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、以下の書類の提出が必要です。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる高等学校関係者等との面談等を行います。

①受験事前相談・配慮措置申請書（本学所定様式。様式は本学が電話での申し出を受けた後に送付します。）
②病気、負傷、障害等に関する医師の診断書の原本、または障害者手帳等の写し等、障害の状況がわかる書類
※診断書は任意の様式とします。
※配慮内容および試験日をまたがって治療中である旨をご記入ください。
※当該年度に大学入学共通テストで受験上の配慮の申請をした人は、大学入試センターへ提出した診断書の写しでも可とします。
③大学入学共通テストの「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写し
※大学入学共通テストで受験上の配慮事項の決定を受けた人は提出してください。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）は、試験当日に監督者の許可を得たうえで試験時間中に使用できます。受験上の配慮の申請をする必要はありません。

(2) これまで実施した受験上の配慮の一例

・トイレまたは障害者用トイレに近い試験室での受験
・座席を最前列または最後列に指定
・補聴器の装用

(3) 連絡先　　本学 学生課（TEL 052-853-8020）

(4) その他

受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、試験実施に向けた準備、調整を行う必要があるため、所定の期限までに申請してください。

期限後の申請については、試験実施体制や会場、機器等の準備状況により、対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

５　出願手続

インターネット出願システムで出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行った後に、出願期間内に出願書類を郵送により提出してください。（出願期間内に本学へ書類が到着しない場合は、受験できませんのでご注意ください。）

※大学入学共通テストの成績請求手続きについて、本学は Web 方式を採用します。

本学ウェブサイト＞入試情報＞学部入試情報＞インターネット出願について
https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/undergraduate/internet/

【インターネット出願システムを利用した出願の流れ】

①出願情報の登録	インターネット出願システムへの登録期間にパソコンやスマートフォンから、本学のインターネット出願システムにアクセスし、画面の指示に従って出願情報を登録してください。 **※大学入学共通テスト出願サイトのユーザーID（メールアドレス）・パスワード、大学入学共通テスト申込番号を入力してください。**
②出願情報の確認	**入学検定料の支払い前に**登録した内容に誤りがないか必ず確認してください。入学志願票（確認用）を印刷して確認することもできます。
③入学検定料の支払い	検定料の支払い方法を選択し、入学検定料17,000円+支払手数料を支払ってください。支払い方法は以下のいずれかです。 ・クレジットカード　　・コンビニエンスストア ・ネットバンキング　　・ペイジー対応銀行ATM
④入学志願票等の印刷	入学志願票（提出用）、電算入力票及び宛名ラベルを印刷してください。
⑤出願書類の提出	「(4)　出願に必要な書類等」に記載されている書類を本学学生課へ書留速達郵便で送付してください。

※出願情報の登録だけでは出願手続きは完了しません。**下記出願期間内**に「（4）出願に必要な書類等」に記載されている**書類を郵送で提出することで完了**します。

(1) 出願期間

【医学部医学科・医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻・薬学部】
令和９年１月４日(月) から令和９年１月 22 日(金) 16:00（**必着**）
【上記以外】
令和９年１月 18 日(月) から令和９年１月 22 日(金) 16:00（**必着**）

※消印有効ではありませんので、郵便事情を考慮して早めに送付してください。なお、出願期間最終日（１月22日（金））のみ、郵送による出願ができない事由がある場合に限り、持参による出願書類の提出を認めます。この場合、必ず、同日の9:00から15:00の間に学生課（052-853-8020）に予め連絡した上で、16:00までに本要項に記載してある出願書類の郵送先へ持参により提出してください。

※インターネット出願システムへの登録期間は、下記のとおりです。
【医学部医学科・医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻・薬学部】
令和９年１月４日(月) 9:00 から令和９年１月 22 日(金)16:00 まで
【上記以外】
令和９年１月 12 日(火)9:00 から令和９年１月 22 日(金)16:00 まで

(2) 出願書類の郵送先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄１番地 桜山キャンパス
名古屋市立大学 学生課

(3) 出願書類の提出方法

ア　**書留速達郵便**で送付してください。
イ　１つの高等学校に複数の志願者がいる場合であっても、必ず志願者別に送付してください。
ウ　出願期間を過ぎた郵便は受理しません。

(4) 出願に必要な書類等

本学所定の様式（志願理由書、推薦書、推薦入学確約書、確認書、同意書）については、本学ウェブサイトに掲載しています。
本学ウェブサイト＞入試情報＞学部入試情報＞学生募集要項(一般・推薦・留学生・帰国生徒・総合型等)
https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/undergraduate/guide/
から様式をダウンロードの上、作成してください。

	書　類　等	説　　明
インターネット出願システムから印刷する書類	① 入学志願票（提出用）	・顔写真データのアップロード及び入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願システムから白色のA4用紙に印刷してください。（カラー、モノクロのどちらでも可） ・顔写真データは上半身、無帽、正面向き、背景なし、カラー、出願前３か月以内に撮影したものをアップロードしてください。 ・入力上の留意事項については35ページを参照
	② 電算入力票	
	③ 宛名ラベル（出願封筒用）	・顔写真データのアップロード及び入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願システムから、白色のA4用紙に印刷したものを市販の角型２号封筒（各自でご用意ください。）に貼り付け、出願に必要な書類を封入してください。 ・１つの封筒には１名分のみとし、２名分以上封入してはいけません。

本学ウェブサイトに掲載する出願書類所定用紙	④志願理由書 **（医学部、薬学部、人文社会学部（心理教育学科）、理学部、ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ学部のみ）**	・本学所定の用紙により志願者が直筆で作成したもの（500文字以内）とする。なお、人文社会学部心理教育学科は本学所定の用紙により志願者が直筆で作成したもの（800～1,000文字）とする。
	⑤推薦書	・本学所定の様式により学校長が証明し、**密封したもの** ・A4用紙両面印刷し、書式を変更せず、指定された枠のサイズ内に記してください。
	⑥推薦入学確約書	・本学所定の用紙に志願者が署名・捺印及び学校長が記名・**押印したもの**
	⑦確認書 **（医学部医学科学校推薦型選抜（中部圏活躍型）で、中部圏外の高等学校を卒業又は卒業見込みの場合のみ）**	・中部圏※内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業若しくは卒業見込みの場合は、提出不要です。 ・中部圏外の高等学校を卒業又は卒業見込みの場合は、本学卒業後６年間は中部圏内に居住する意思を確認する本学所定の確認書を提出してください。 ※中部圏とは「愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県、福井県、石川県、富山県、滋賀県」をいいます。
	⑧同意書 **（医学部医学科地域枠学校推薦型選抜のみ）**	・所定の用紙に志願者及び保護者若しくは法定代理人が記載したもの 「愛知県地域医療確保修学資金貸与条例」掲載場所： https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/0000083900.html ・地域枠学校推薦型選抜入学者は、卒業後に「愛知県地域枠医師キャリア形成プログラム」が適用されます。 「愛知県地域枠医師キャリア形成プログラム」掲載場所： https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/kyariakeisei.html
その他必要な書類	⑨調査書 ※旧姓（名）の調査書や証明書を使用する場合は、戸籍抄本等、姓（名）の変更が確認できる書類を合わせて提出してください。	・学校長が証明し、**密封したもの** ・廃校・被災等その他の事情により調査書が得られない場合には、令和８年12月15日（火）までに本学 学生課に問い合わせてください。
	⑩住民票 **（医学部医学科地域枠学校推薦型選抜で、愛知県外の高等学校を卒業又は卒業見込みの場合のみ）**	・愛知県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業若しくは卒業見込みの場合は、提出不要です。 ・愛知県外の高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を卒業又は卒業見込みの場合は、出願時点に愛知県内に保護者※1 が引き続き３年以上住民登録があることを証明できる住民票※2 ※3 を提出してください。 ・志願者本人との続柄が分かる住民票を提出してください。住民票で証明ができない場合は、住民票に加えて戸籍抄本（個人事項証明書）等を提出してください。 ・個人番号（マイナンバー）が省略された住民票を取得してください。取得した住民票に個人番号が記載されている場合は、油性ペンなどを使用して塗りつぶし、完全に見えない状態で提出してください。 ※1 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人若しくはこれに準ずる者として名古屋市立大学長が認める者をいいます。 ※2 保護者が県内で市町村間転居している場合は、出願時から遡って３年間のすべての住民票（除票を含む。）を提出してください。 ※3 出願前３か月以内に発行されたもの

(5) 入学検定料の返還

ア　第１段階選抜の不合格者に対しては、13,000 円を返還します。該当者には、第１段階選抜結果通知の際に本学所定の書類によりお知らせします。

イ　大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者等に対しては、13,000 円を返還します。該当者には、出願無資格通知の際に本学所定の書類によりお知らせします。

ウ　上記ア、イの場合以外は原則として既納の入学検定料は返還しません。ただし、次の場合は、納入された入学検定料を返還します。詳細は本学ウェブサイト（https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/fee/refund/）をご覧ください。

・二重で支払いをした場合
・入学検定料等の支払い後、出願書類を提出しなかった場合（出願が受理されなかった場合も含む）

(6) 受験票のダウンロード及び印刷

第１段階選抜の合格者及び第１段階選抜を実施しなかった学部（学科・専攻・コース・校）の志願者は、令和９年２月５日（金）10:00から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。各自で印刷してください。受験票は、合格発表時の受験番号確認等で使用しますので、対面での試験を実施しない学部(学科・専攻・コース・校)についてもダウンロードしてください。

なお、医学部医学科、医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻、薬学部及び理学部における学校推薦型選抜の第１段階選抜不合格者はダウンロード及び印刷ができませんので、ご留意ください（第１段階選抜不合格者は、受験票のダウンロード画面に「１次不合格」と表示されます）。

(7) 受験案内

医学部医学科、医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻、薬学部及び理学部における学校推薦型選抜の受験案内は本学ウェブサイトに掲載いたします。試験場や集合場所、その他受験上の注意事項は受験案内で必ずご確認ください。

本学ウェブサイト＞入試情報＞入試実施状況＞受験案内
https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/application-status/guide/
掲載期間：令和９年２月５日（金）10:00から

(8) インターネット出願システム入力上の留意事項

ア　「居住地」の欄は、名古屋市在住の方で、志願者又は配偶者若しくは１親等の親族が入学の日(４月１日)において同日の前から引き続き１年以上の期間、名古屋市内に住所を有していることを住民票により証明できる方(名古屋市住民等）は「名古屋市内居住（１年以上）」を、名古屋市内に住所を有している期間が１年未満の方は「名古屋市内居住（１年未満）」を、名古屋市外に居住の方は「名古屋市内居住ではない」を選択してください。

イ　「住所等」の欄は、令和９年４月上旬まで確実に連絡を受けることができる連絡先を入力してください。

ウ　「メールアドレス」欄は、パソコン・携帯電話の両方を持っている場合は、どちらか一方のアドレス（確実に受信できるもの）を入力してください。

エ　「緊急連絡先」欄は、本人に連絡がとれないときに確実に連絡できる方（保護者等）を入力してください。

オ　「履歴事項」欄は、高校卒業以後から入力してください。（卒業見込者は入力不要）

６　入学者選抜方法等

《医学部医学科　地域枠学校推薦型選抜》

(1) 第１段階選抜

大学入学共通テストの成績（下表）が総配点 1,100 点中の概ね 78%(注)以上の者を対象とし、募集人員の約４倍の合格者を決定します。

（注）大学入学共通テストの得点平均が、令和８年度大学入学共通テストの得点平均と同程度の場合です。第１段階選抜の基準については、令和９年１月 21 日頃に本学ウェブサイトで公表します。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国　語	地　理 歴　史	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	計
大学入学 共通テスト	200	100		250	250	200	100	1,100

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「数学」及び「理科」は各科目 125 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ 「地理歴史，公民」を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

第１段階選抜の合格者は、令和９年２月５日（金）10:00 から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。(35 ページ「(6) 受験票のダウンロード及び印刷」参照)

また、第１段階選抜の結果は学校長に通知するとともに、第１段階選抜の不合格者に第１段階選抜判定通知書と入学検定料の返還に関わる本学所定の書類を郵送します。

(2) 第２段階選抜

第１段階選抜合格者に対して、面接試験を実施します。

大学入学共通テストの成績、学校長の推薦書（本学所定）、調査書、志願理由書及び面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科等	評　価　の　ポ　イ　ン　ト
面　　接	面接試験の形式は個人面接とします。面接室では複数の面接員と向かい合って着席します。１人の面接時間は 20 分の予定です。 医学を志す動機・意欲、医師への適性、社会性・協調性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。

ア　面接集合日時・場所

令和９年２月７日（日）

詳細は、受験案内でお知らせします。（昨年実績　集合 11：30）

名古屋市立大学 滝子キャンパス　（50・51 ページ図参照）

※桜山キャンパスではありませんので注意してください。

イ　その他

本学校推薦型選抜は、国が進める緊急医師確保対策に基づき、愛知県内の地域医療を担う人材を育成する目的により特別枠で７名を募集するものです。愛知県が設定する修学資金貸付制度を受けることなどから、選抜に係る面接に愛知県職員が面接委員として参画します。

《医学部医学科　学校推薦型選抜（中部圏活躍型・名古屋市高大接続型）》

(1) 第１段階選抜

大学入学共通テストの成績（下表）が総配点 675 点の概ね 80%(注)以上の者を対象とし、中部圏活躍型では募集人員の約２倍の合格者を決定し、名古屋市高大接続型では４名の合格者を決定します。

(注) 大学入学共通テストの得点平均が、令和８年度大学入学共通テストの得点平均と同程度の場合です。第１段階選抜の基準については、令和９年１月 21 日頃に本学ウェブサイトで公表します。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国　語	地　理 歴　史	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	計
大学入学 共通テスト	125	75		150	150	125	50	675

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「国語」及び「外国語」は各科目 125 点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「理科」は各科目 75 点満点、「情報」は 50 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 100 点、リスニング 25 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※「地理歴史，公民」を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

第１段階選抜の合格者は、令和９年２月５日（金）10:00 から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。（35 ページ「(6) 受験票のダウンロード及び印刷」参照）

また、第１段階選抜の結果は学校長に通知するとともに、第１段階選抜の不合格者に第１段階選抜判定通知書と入学検定料の返還に関わる本学所定の書類を郵送します。

(2) 第２段階選抜

第１段階選抜合格者に対して、総合面接試験（各教科の知識を問う課題論述及び口述を含む。）を実施します。

大学入学共通テストの成績、学校長の推薦書（本学所定）、調査書、志願理由書及び面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科等	評　価　の　ポ　イ　ン　ト
総合面接 試　　験	理解力、思考力、発想力に加え、人間性、探究心、医学・医療の発展に貢献する意欲などを総合的に評価します。

ア　面接集合日時・場所

令和９年２月７日（日）

詳細は、受験案内でお知らせします。（昨年実績　集合 11：30）

名古屋市立大学 滝子キャンパス　（50・51 ページ図参照）

※桜山キャンパスではありませんので注意してください。

イ　その他

名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、中部圏活躍型の合格基準を満たしている場合は、中部圏活躍型で合格となります。

《医学部保健医療学科（看護学専攻）学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

（名古屋校）

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。なお、名古屋市立高等学校の出身者は、出願書類の提出後、自動的に高大接続型の志願者として取り扱われます。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学共通テスト	①	200	100		200	200	200	50	950
	②	200	200		200	100	200	50	950

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「理科」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ ①及び②については、22 ページの出願資格(2)に従い、最も合計得点の高い科目を採用した場合において該当するいずれかの配点表になる。

《医学部保健医療学科（看護学専攻）学校推薦型選抜Ｂ》

（蒲郡校）

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学共通テスト	①	200	100		200	200	200	50	950
	②	200	200		200	100	200	50	950

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「理科」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ ①及び②については、23 ページの出願資格(2)に従い、最も合計得点の高い科目を採用した場合において該当するいずれかの配点表になる。

《医学部保健医療学科（リハビリテーション学専攻）学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

(1) 第１段階選抜

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して、募集人員の約２倍の合格者を決定します。名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国　語	地　理 歴　史	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	計
大学入学 共通テスト	200	100		200	100	200	50	850

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「数学」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

第１段階選抜の合格者は、令和９年２月５日（金）10:00 から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。（35 ページ「(6) 受験票のダウンロード及び印刷」参照）

また、第１段階選抜の結果は学校長に通知するとともに、第１段階選抜の不合格者に第１段階選抜判定通知書と入学検定料の返還に関わる本学所定の書類を郵送します。

(2) 第２段階選抜

第１段階選抜合格者に対して、面接試験を実施します。

大学入学共通テストの成績、学校長の推薦書（本学所定）、志願理由書、調査書及び面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科等	評　価　の　ポ　イ　ン　ト
面　　接	医療・保健を含むリハビリテーションに関する興味、コミュニケーション力、論理的思考力、高校生活の活動状況及び将来の学習意欲などを総合的に評価します。

ア　面接集合日時・場所

令和９年２月７日（日）

詳細は、受験案内でお知らせします。

名古屋市立大学 滝子キャンパス　（50・51 ページ図参照）

※桜山キャンパスではありませんので注意してください。

イ　その他

名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。なお、名古屋市立高等学校の出身者は、出願書類の提出後、自動的に高大接続型の志願者として取り扱われます。

《薬学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

(1) 第１段階選抜

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して、募集人員の約２倍の合格者を決定します。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国　語	地　理 歴　史	公　民	数　学	理　科	外国語	情　報	計
大学入学 共通テスト	100	100		200	200	200	50	850

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「国語」、「数学」及び「理科」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ 「地理歴史，公民」を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

第１段階選抜の合格者は、令和９年２月５日（金）10:00 から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。（35 ページ「(6) 受験票のダウンロード及び印刷」参照）

また、第１段階選抜の結果は学校長に通知するとともに、第１段階選抜の不合格者に第１段階選抜判定通知書と入学検定料の返還に関わる本学所定の書類を郵送します。

(2) 第２段階選抜

第１段階選抜合格者に対して、面接試験を実施します。

大学入学共通テストの成績 850 点、その他（学校長の推薦書（本学所定）、志願理由書、調査書及び面接試験）の成績 80 点による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。なお、面接の試験結果により、総合順位にかかわらず不合格となる場合があります。

教科等	評　価　の　ポ　イ　ン　ト
面　　接	面接試験の形式は個人面接とします。面接室では複数の面接員と向かい合って着席します。１人の面接時間は 15 分の予定です。 薬学を志す動機・意欲、科学に関する基礎的な思考力、社会性・協調性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。

ア　面接集合日時・場所

令和９年２月７日（日）

詳細は、受験案内でお知らせします。

名古屋市立大学 滝子キャンパス　（50・51 ページ図参照）

※田辺通キャンパスではありませんので注意してください。

イ　その他

名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。なお、名古屋市立高等学校の出身者は、出願書類の提出後、自動的に高大接続型の志願者として取り扱われます。

《経済学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	数 学	外国語	計
大学入学共通テスト	200	200	400

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「数学」は各科目 100 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《人文社会学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

また、名古屋市高大接続型で不合格になった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。

(1) 心理教育学科教育学コース

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国 語	地 理 歴 史	公 民	数 学	理 科	外国語	計
大学入学共通テスト	200	200				200	600

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「地理歴史，公民」、「数学」、「理科」及び「外国語」は各科目 200 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

(2) 心理教育学科心理学コース

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学共通テスト	①	200	100		200	200	200	50	950
	②	200	200		200	100	200	50	950

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「理科」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ ①及び②については、27 ページの心理教育学科　心理学コースの出願資格(2)に従い、最も合計得点の高い科目を採用した場合において該当するいずれかの配点表になる。

《人文社会学部　学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型）》

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

(1) 現代社会学科

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国語	数学	外国語	地理歴史	公民	計
大学入学共通テスト	200			100		300

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「国語」、「数学」及び「外国語」は各科目 100 点満点、「地理歴史，公民」は各科目 50 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 80 点、リスニング 20 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ 「国語」（「国語」）、「数学」（「数学Ⅰ，数学Ａ」）、「外国語」（「英語」）の３教科３科目を受験した場合は、最も得点の高い２教科２科目の組み合わせを合否判定に用いる。

(2) 国際文化学科

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国語	地理歴史	公民	外国語	計
大学入学共通テスト	200	100		200	500

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 50%、リスニング 50%とする（リーディング 100 点、リスニング 100 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

《芸術工学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

また、名古屋市高大接続型で不合格になった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学共通テスト	①	200	100		200	200	200	50	950
	②	200	200		200	100	200	50	950

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「理科」は各科目 100 点満点、「情報」は 50 点満点とする。なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※ ①及び②については、29 ページの出願資格(2)に従い、最も合計得点の高い科目を採用した場合において該当するいずれかの配点表になる。

《理学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

(1) 第１段階選抜

大学入学共通テストの成績（下表）が総配点550点中の330点以上の者を対象とし、募集人員の約２倍の合格者を決定します。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学共通テスト	100	50		100	150	100	50	550

※ 大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「国語」及び「外国語」は各科目100点満点、「理科」は各科目75点満点、「地理歴史，公民」、「数学」及び「情報」は各科目50点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする（リーディング80点、リスニング20点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング100%として算出する。

※ 「地理歴史，公民」を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

第１段階選抜の合格者は、令和９年２月５日（金）10:00 から、インターネット出願システムより受験票のダウンロード及び印刷が可能となります。(35 ページ「(6) 受験票のダウンロード及び印刷」参照)

また、第１段階選抜の結果は学校長に通知するとともに、第１段階選抜の不合格者に第１段階選抜判定通知書と入学検定料の返還に関わる本学所定の書類を郵送します。

(2) 第２段階選抜

第１段階選抜合格者に対して面接試験を実施します。

出願書類、大学入学共通テストの成績及び面接試験の成績による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科等	評 価 の ポ イ ン ト
面　　接	科学に関する好奇心や探究心、論理的な思考能力、これまでの活動に立脚した主体性、協調性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。形式は個人面接とし、面接時間は 15 分の予定です。志願理由書の記載内容についても質問します。

ア　面接集合日時・場所

令和９年２月７日（日）

詳細は、受験案内でお知らせします。

名古屋市立大学 滝子キャンパス　（50・51 ページ図参照）

イ　その他

名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。なお、名古屋市立高等学校の出身者は、出願書類の提出後、自動的に高大接続型の志願者として取り扱われます。

《データサイエンス学部　学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型含む）》

選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績（下表）による審査の結果を総合して入学者の選抜を行います。

教科・科目に係る個別テスト等は課しません。

また、名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Ｂの合格基準を満たしている場合は、通常の学校推薦型選抜Ｂで合格となります。

【大学入学共通テストの教科及び配点表】

教科／試験	国　語	地　理 歴　史	公　民	理　科	情　報	数　学	外国語	計
大学入学 共通テスト	200	200				200	200	800

※　大学入学共通テストの配点については、上記表の通りとし、「外国語」は 200 点満点、「地理歴史，公民」、「理科」、「情報」及び「数学」は各科目 100 点満点とする。
なお、「外国語」の「英語」はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする（リーディング 160 点、リスニング 40 点）。ただし、大学入試センターから難聴等によりリスニングを免除されている場合は、配点比率をリーディング 100%として算出する。

※「地理歴史，公民」及び「理科」を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用いる。

※「地理歴史，公民」、「理科」及び「情報」を３教科受験した場合は、最も合計点の高い２教科の組み合わせを合否判定に用いる。

7　合格発表

(1) 日　時　　令和９年２月 10 日（水）10：00

(2) 方　法　　合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載するとともに、学校長に合否結果、合格者に入学許可書及び入学手続関係書類を送付します。
（電話等による合否に関する問合せには一切応じません。また、掲示板等での掲示はありません。）
不合格者には送付しませんので、必ず本学ウェブサイトで合否を確認をしてください。

本学ウェブサイト　https://www.nagoya-cu.ac.jp/

なお、合格しているにもかかわらず、通知が令和９年２月 15 日（月）16：00 までに未到達の場合に限り、同日 17：00 までに本学 学生課（TEL 052-853-8020）に問い合わせてください。

学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く※。以下同じ）及び本学の各学部を受験しても合格対象者とはなりません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ウェブサイト（https://www.kodaikyo.org/）で確認ください。

8　入学手続

(1) 日　時　　令和９年２月 17 日（水）13：00～16：00

(2) 場　所　　本学 桜山キャンパス総合情報センター３階　さくら講堂
（50・51 ページ図参照）

(3) 方　法　　大学入学共通テストの「国公立大学入学確認票」・本学の受験票及び入学時納付金納付証明書等（詳細は合格者に送付する「入学手続のお知らせ」でお知らせします。）を持参して手続してください。ただし、郵送による手続も可能です。

※ 学校推薦型選抜合格者が、令和９年２月 17 日(水)に入学手続を行わないときは、合格者としての権利を失いますので注意してください。（郵送による手続の場合は書留速達郵便で令和９年２月 17 日（水）正午必着）
※ 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。（本件で病院駐車場は利用できません。）

9　入学初年度納付金額

(1) 学　　費

区　　分	名古屋市住民等	そ の 他 の 者
入　学　料	232,000円	332,000円
授　業　料	535,800円	535,800円
計	767,800円	867,800円

注１　入学料は入学手続時に納付してください。入学手続後の入学料の返還はできません。
注２　入学料、授業料は、令和８年４月入学者の金額です。令和９年度入学者については改めてお知らせします。
注３　授業料は、入学後、年２回（前期・後期）に分けて引落を実施します。
注４　名古屋市住民等とは、①入学者又は②配偶者若しくは１親等の親族が入学の日（４月１日）において同日の前から引き続き１年以上の期間名古屋市内に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。
注５　在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(2) 諸団体納付金

区　分	医学部			薬学部		経済学部	人文社会学部	芸術工学部	理学部	ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ学部
	医学科	保健医療学科 看護学専攻	保健医療学科 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学専攻	薬学科	生命薬科学科					
後援会費	90,000 円	60,000円	60,000円	90,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円
同窓会費	100,000円（瑞友会）	8,000 円（看桜会）	－	20,000 円（薬友会）	20,000 円（薬友会）	30,000 円（瑞山会）	15,000 円（瑞桜会）	20,000 円（萱光会）	20,000 円（瑞滝会）	－
交流会費	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円	5,000 円
学友会費	11,000 円	8,000 円	8,000 円	11,000 円	8,000 円	8,000 円	8,000 円	8,000 円	8,000 円	8,000 円
経済学会費	－	－	－	－	－	6,000 円	－	－	－	－
献体団体（財）不老会（賛助会費）	未定（参考）令和8年度50,000円	未定（参考）令和8年度－	未定（参考）令和8年度－	－	－	－	－	－	－	－
学生教育研究災害傷害保険料	4,800 円	3,370 円	3,370 円	4,800 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円	3,300 円
学研災付帯賠償責任保険料	3,000 円	2,000 円	2,000 円	2,040 円	1,360 円	－	1,360 円	1,360 円	1,360 円	1,360 円
計	213,800円	86,370円	78,370円	132,840円	97,660 円	112,300円	92,660 円	97,660 円	97,660 円	77,660 円

注１　入学手続時に入学料とあわせて納付してください。
注２　上記金額については変更する場合があります。確定額については入学手続書類送付時にお知らせします。
注３　学生教育研究災害傷害保険は、入学時に全員加入となります。本学の教育研究活動中及び通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被る傷害に対して保険金が支払われます。なお、医学部、薬学部薬学科のみ、病院等で臨床実習を行う学生を対象とした接触感染予防保険金支払特約が含まれています。
注４　学研災付帯賠償責任保険は、特定の学部のみ入学時に全員加入となります。正課（医療関連実習等）、学校行事、課外活動及びその往復において、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われます。

10　入学後に必要となる主な経費について

入学以後、学部によって以下の経費が必要になります。

・全国統一の共用試験受験料　　・感染予防ワクチン接種料
・リメディアル教育経費　　・学外実習費等の経費

11　合格者が入学を辞退した場合の取扱い

特別の事情による場合は、推薦学校長と連署のうえ、その理由を記した「推薦入学辞退願」を令和９年２月 17 日（水）までに提出し、本学の許可を得てください。

許可を受けない場合は、国公立大学の教科・科目に係る個別テスト（一般選抜）を受験しても、その合格対象者とはなりません。

12　薬学部学校推薦型選抜Ｂ（名古屋市高大接続型を含む）入学手続者へのレポート課題について

入学後の専門教育に備え、レポート課題を課します。詳しい内容等については、入学手続後にお知らせします。

13　その他の留意事項

(1) 学校推薦型選抜の志願者は、国公立大学の一般選抜の併願について、前期日程から１、後期日程から１、公立大学中期日程から１の合計３までの大学・学部を選んで出願することができます。

(2) 大学入学共通テストで本学の指定した教科・科目のうち、一つでも受験しないものがある場合には、失格者として扱い、本学の学校推薦型選抜を受験することができません。

なお、大学入学共通テストの「外国語」のうち、「英語」を選択する場合は、「リーディング」と「リスニング」の双方を受験することが必要です。いずれか一方を受験しなかった場合も、失格者として扱い、本学の学校推薦型選抜を受験することができませんので、特にご注意ください。（ただし、リスニング免除者は除く。）

(3) 医学部医学科、医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻、薬学部、理学部については、本学が課している総合面接/面接を受験しない場合は不合格となります。

(4) 提出された出願書類は返却しません。

(5) 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。

(6) 本学の受験票は、入学手続や成績開示に必要ですから大切に保管しておいてください。

(7) 本年度中に他の国公立大学及び本学のあなたが出願する選抜以外の学校推薦型選抜に出願する（した）者は、本学校推薦型選抜に出願することはできません。

ただし、本学の学校推薦型選抜Ａの不合格者は、本学の同一の学校推薦型選抜募集単位（学科・専攻・コース・校等）において、実施する大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜に出願することはできます。

(8) 医学部医学科地域枠学校推薦型選抜と医学部医学科学校推薦型選抜(中部圏活躍型・名古屋市高大接続型)は併願できません。

(9) 学校推薦型選抜による入学者は入学後の転学科はできません。

(10) インターネット出願システム又は出願書類に虚偽の登録又は記載をした場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

(11) 出願手続後に受信場所が変わったときは、速やかにメール等で本学 学生課へ連絡してください。

(12) 本学では、出願書類受理証等は発行しません。書留速達郵便で出願する際は、郵便局の発行する書留郵便物受領証を必ず保管しておいてください。

(13) 試験場周辺又は桜山駅周辺において、各種勧誘やパンフレット類の配布等を行う者がありますが、本学とは一切関係ありません。くれぐれもご注意ください。

14 個人情報の取扱い

個人情報については「名古屋市個人情報保護条例」に基づいて、次のとおり取扱います。

(1) 個人情報の利用

ア インターネット出願システムに登録又は出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜業務（出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続等）を行うため使用します。

イ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を、今後の入学者選抜及び大学教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合があります。（調査研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行います。）

ウ 入学者の個人情報については、教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

エ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

(2) 業者への委託

(1)の各業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者に委託することがあります。

15 簡易成績開示

合否を問わず、個人別成績を簡易な手続により開示請求することができます。ただし、**受験者本人以外が請求を行うことはできません。**

(1) 範　　囲

ア 大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が課す教科・科目別得点の素点

イ 総合得点順位

ウ 面接の得点（医学部医学科、医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻、薬学部、理学部のみ）

(2) 請求方法

本学 学生課に本学の受験票（第１段階選抜不合格者は第１段階選抜判定通知書）

を持参して請求してください。郵送の場合は、封筒の表面に「簡易開示請求」と朱書し、以下のものを同封のうえ、簡易書留郵便にて郵送してください。

・本学の受験票（第１段階選抜不合格者は第１段階選抜判定通知書）
※受験票を紛失した場合は、保険証・免許証等の本人確認書類の写しを同封してください。
・返信用封筒（長形３号。受験者本人の住所・氏名及び郵便番号を明記して 460 円分の切手を貼付したもの。）
※複数の試験について同時に請求する場合も、返信用封筒は１枚で結構です。
※切手の金額は本学生募集要項発行時のもの
・「名古屋市立大学入学試験に係る簡易開示請求書」に必要事項を記入したもの。なお、「名古屋市立大学入学試験に係る簡易開示請求書」は、成績開示期間中に本学ウェブサイトからダウンロードできます。

また、入学した試験日程の成績については、入学後に配布される学生証により、学内の証明書自動発行機で開示できます。

(3) 期　　間

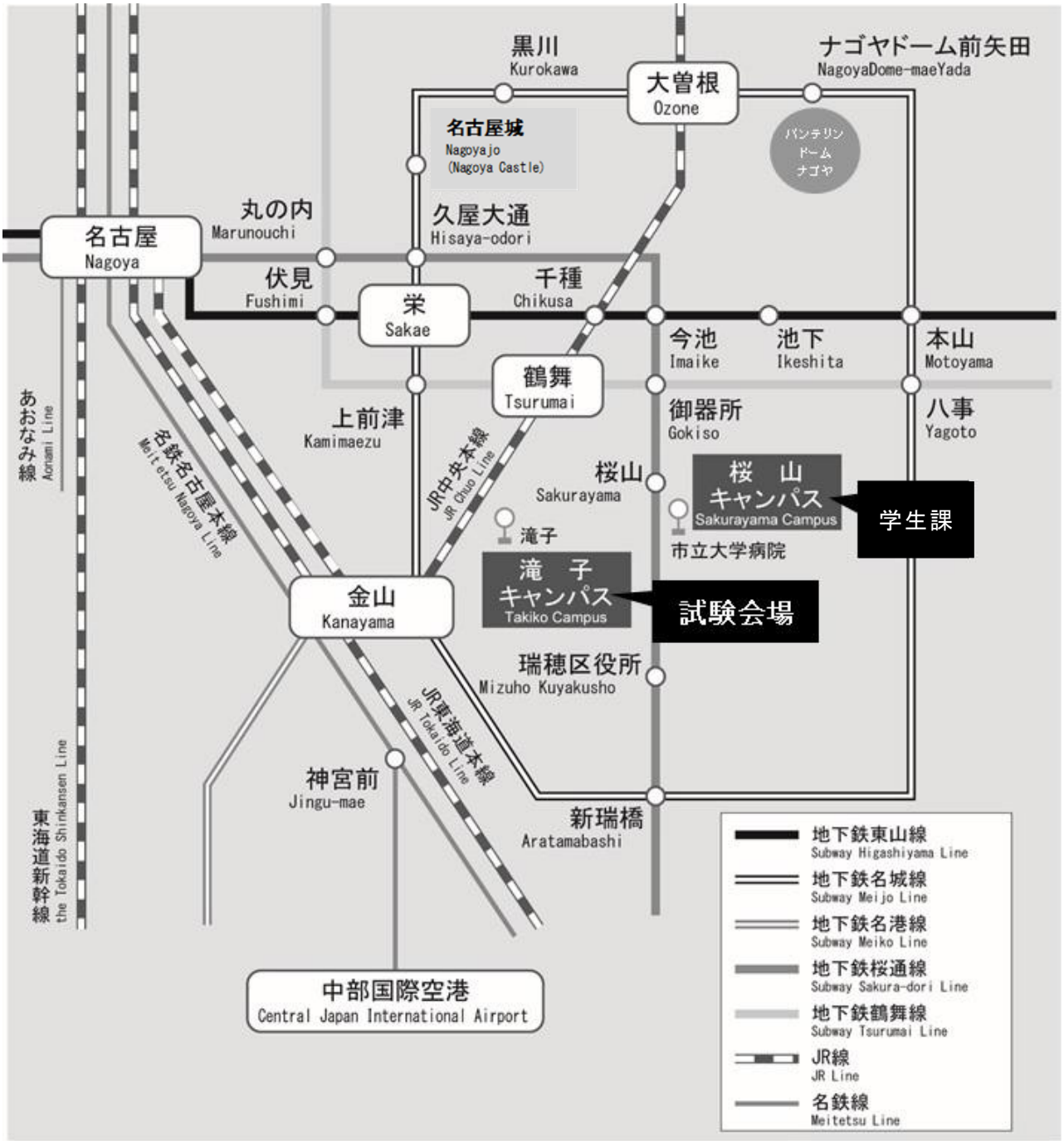
ア　郵送又は窓口での開示
令和９年４月 16 日（金）～　令和９年５月 14 日（金）（必着）
※消印有効ではありません。
窓口受付時間　９:00～17:00（土、日、祝日を除く）

イ　証明書自動発行機による成績開示期間等は、入学後、別途案内します。

16　医学部・薬学部・理学部試験会場及び学生課案内

交通案内については参考として掲載しております。必ず直前にご自身で確認の上、利用してください。

【路線図】

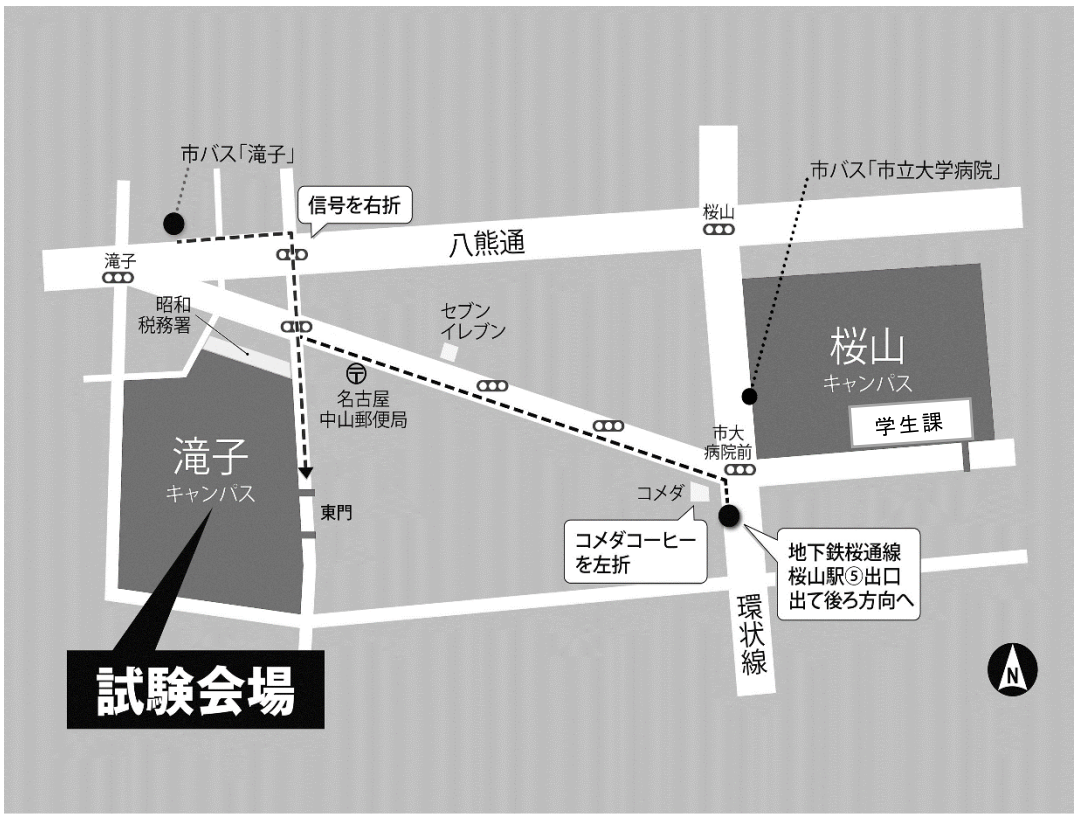


敷地内全面禁煙について

本学は、敷地内禁煙を実施しており、学生の皆さんにもこの方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。

20 歳未満の喫煙は法律で禁止されていますが、喫煙が健康に及ぼす悪影響に鑑み、皆さんが本学入学後、喫煙者とならないよう強く希望します。

【付近図】



地下鉄

路線名	下車駅	備　　考
桜通線	桜　山	滝子キャンパスへは５番出口から徒歩約10分

市バス

バス停	のりば	市バス経路			下車するバス停	備　　考
		系統	起点	行先		
金山バスターミナル	7番	金山11	金　山	池　　下	滝　子	・滝子通２丁目は一つ手前のバス停ですから注意してください ・バス所要時間はいずれも約15分 ・バス停「滝子」から滝子キャンパスまでは徒歩数分
		金山16		瑞穂運動場東		
		金山12		妙 見 町		
				桜山経由金山		
	8番	金山14		桜山経由 瑞穂運動場東		

＜注意＞

学生募集要項および出願書類所定用紙は名古屋市立大学ウェブサイトのみで公表し、紙媒体での配布は行っていません。

■連絡先：名古屋市立大学 学生課　〒467-8601　名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄１番地
TEL(052)853-8020　FAX(052)841-7428　E-mail：shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

●令和８年 10 月公表